

安曇野市の財政状況

平成21年度決算及び

平成22年4月1日から平成22年9月30日までの期間における安曇野市の財政状況

平成22年12月 企画財政部財政課

目

次

1	平成21年度地方財政状況調査結果	1
2	地方財政状況調査年度別推移	4
3	普通交付税、財政力指数の推移	7
4	経常収支比率の推移	7
5	地方債発行残高の推移	8
6	基金現在高の推移	9
7	公有財産関係	10
8	平成22年度当初予算の概要	11
9	補正予算の概要	12
10	会計別予算の執行状況	15
11	一般会計予算の執行状況	16
12	地方債残高の状況	17
13	普通交付税の算定結果	18
・	安曇野市水道事業の業務状況	19

1 平成21年度 地方財政状況調査結果

【歳入】

一昨年秋以降の景気減速が緩やかな回復基調に向かっていますが、依然として法人市民税については影響があり、厳しい財政運営となりました。国の経済対策による「地域活性化・経済危機対策」や「地域活性化・公共投資臨時交付金」事業を取り入れ新たな財源としました。前年度からの継続事業の財源としての基金繰入金、臨時財政対策債の借入額等の収入が増となっています。また、繰越事業の定額給付金補助金が大幅増となっています。

【歳出】

前年度からの継続事業である有明の森保育園が竣工しました。引続き明科北・豊科南部保育園事業に着手し、交流学习センター事業を継続で行なっています。さらに小学校施設整備事業や安曇野赤十字病院建設補助事業を継続で行っており増額となっています。また、繰越事業の定額給付金事業が大幅に増額となっています。減額としては、起債の償還額が減額となった穂高広域施設組合への負担金があります。

歳入決算額

(単位：千円)

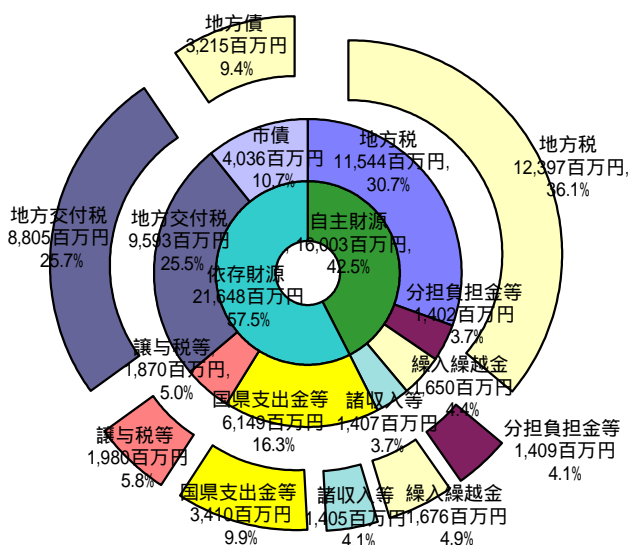
	地方税	譲与税金	地方交付税	分担・負担 使用・手数料	国県支出金 交安交付金	市債	債諸収入等	合計
平成21年度	11,543,765	1,870,526	9,592,786	1,401,900	6,148,920	4,036,300	3,057,200	37,651,397
平成20年度	12,397,275	1,979,532	8,805,336	1,409,048	3,410,202	3,214,500	3,080,637	34,296,530
比較	853,510	109,006	787,450	7,148	2,738,718	821,800	23,437	3,354,867

歳入款名	増減	主な増減理由
地方税	853,510	個人市民税(179百万円)、法人税(427百万円)、固定資産税(218百万円)
譲与税交付金	109,006	地方譲与税(35百万円)、地方消費税交付金(33百万円)、自動車取得税交付金(88百万円)
地方交付税	787,450	合併特例債・臨時財政対策債等公債費償還に伴う増額、単位費用減による減額
国県支出金	2,738,718	定額給付金補助金(1,542百万円)、経済対策臨時交付金(805百万円)、生活保護負担金(127百万円)、自立支援給付費負担金(45百万円)
地方債	821,800	臨時財政対策債(554百万円)、合併特例債(保育園759百万円、交流学习センター212百万円、安曇野赤十字病院1,181百万円、防災行政無線整備38百万円、都市公園整備72百万円)

譲与税交付金は地方譲与税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金等を合算した額。
諸収入等は財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入を合算したものの。

歳入決算の構成状況(決算統計) 21年度決算(内側)、20年度決算(外側)

歳入合計額 37,651百万円



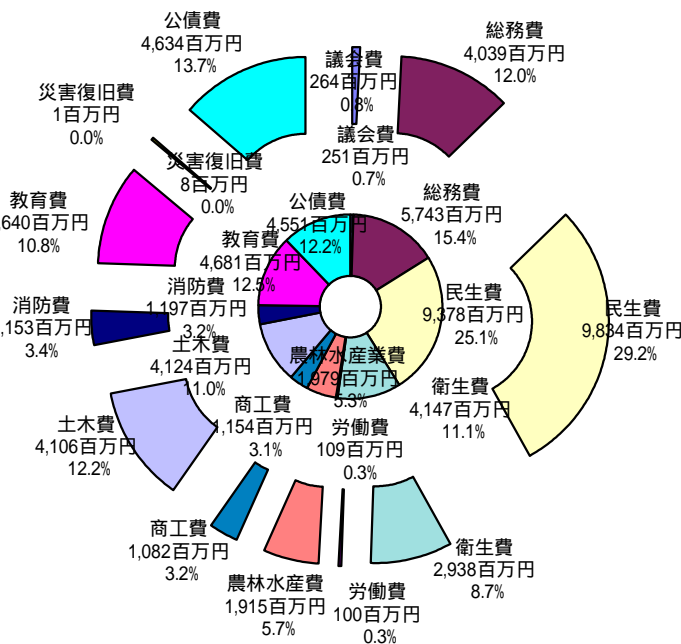
歳出決算額

(単位：千円)

款	平成 21 年度	平成 20 年度	比較	主な事業名・事業費
議会費	251,510	263,860	12,350	議会費、 251百万円
総務費	5,743,081	4,038,903	1,704,178	総務管理費、 4,699百万円 徴税費、 678百万円 戸籍住民基本 台帳費、 176百万円 選挙費、 148百万円 統計調査費、 16百万円
民生費	9,377,867	9,833,564	455,697	社会福祉費、 2,788百万円 老人福祉費、 2,277百万円 児童福祉費、 3,621百万円 生活保護費 692百万円
衛生費	4,146,941	2,938,057	1,208,884	保健衛生費、 2,941百万円 清掃費、 1,206百万円
労働費	108,925	100,226	8,699	労働諸費、 109百万円
農林水産業費	1,979,053	1,915,101	63,952	農業費、 770百万円 畜産業費、 24百万円 農地費、 954百万円 林業費、 231百万円
商工費	1,153,539	1,081,811	71,728	商工総務費、 111百万円 商工振興費、 815百万円 観光費、 153百万円 安曇野ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ 推進費、 27百万円
土木費	4,124,506	4,106,245	18,261	土木管理費、 285百万円 道路橋梁費、 1,587百万円 河川費、 27百万円 都市計画費、 2,191百万円 住宅費、 34百万円
消防費	1,196,864	1,153,332	43,532	常備消防費、 945百万円 非常備消防 費、122百万 円 消防施設費、 41百万円 防災無線費、 75百万円
教育費	4,681,242	3,640,494	1,040,748	教育総務費、 450百万円 小学校費、 1,680百万円 中学校費、 372百万円 社会教育費、 1,526百万円 保健体育費、 596百万円
災害復旧費	7,849	1,013	6,836	公共土木施設 災害復旧費、 8百万円
公債費	4,550,949	4,633,919	82,970	長期借入金償還元金、 3,969百万円 長期借入金償還利子、 582百万円
合計	37,322,326	33,706,525	3,615,801	

款別構成状況（決算統計） 21年度決算（内側）、20年度決算（外側）

歳出合計 37,322百万円



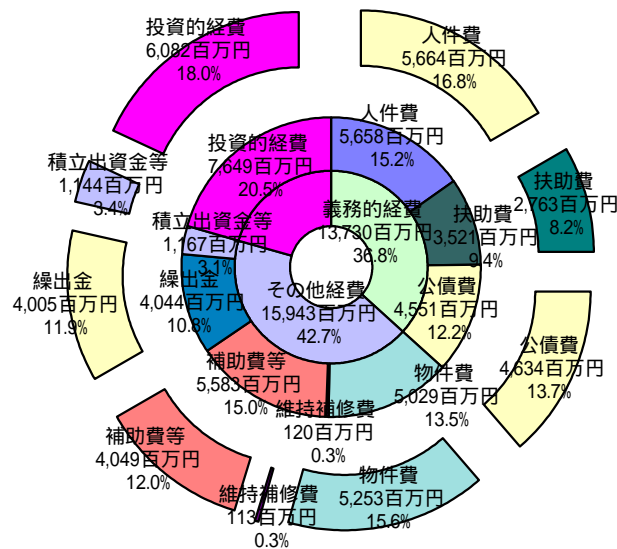
歳出決算額（地方財政状況調査性質別）

（単位：千円）

区分	平成21年度	平成20年度	比較	増減内容等
人件費	5,658,489	5,663,994	5,505	職員給 65,037千円（676名 672名） 議員報酬 11,294千円 共済組合等負担金 65,296千円
扶助費	3,520,974	2,762,715	758,259	生活保護扶助費 186,678千円 公立保育園費 400,071千円 障害者支援事業 164,101千円
公債費	4,550,949	4,633,919	82,970	償還元金 35,784千円 償還利子 47,186千円
物件費	5,029,183	5,252,842	223,659	保健事業 17,024千円 新型インフルエンザ対策 10,518千円 妊婦・乳児一般健診 20,344千円 公立保育園整備費 15,675千円 公立保育園費 341,769千円 選挙費 55,692千円 図書館費 84,793千円 除雪対策 17,196千円
維持補修費	119,745	112,957	6,788	小中学校維持補修費 2,095千円 市民プール管理費 6,834千円
補助費等	5,583,234	4,049,697	1,533,537	一部事務組合への負担金 233,534千円（松本広域連合7,868千円、 穂高広域施設組合 249,591千円、広域環境施設組合 5,990千円、 後期高齢者医療広域連合 3,869千円） 定額給付金 1,516,975千円 徴税還付金 78,556千円
繰出金	4,044,473	4,004,928	39,545	後期高齢者医療特別会計 89,640千円 下水道事業特別会計 12,772千円 介護保険特別会計 34,899千円 老人保健特別会計 82,149千円 国民健康保険特別会計 60,106千円
積立出資金等	1,166,775	1,143,882	22,893	財政調整基金 151,000千円 公共施設整備基金 111,136千円 地方公営企業等金融機構出資金 10,000千円
投資的経費	7,648,504	6,081,591	1,566,913	交流学习センター事業 75,237千円 公立保育園整備 405,339千円 都市公園整備 154,683千円 安曇野赤十字病院建設補助 1,244,051千円 小学校施設整備事業 599,139千円 安曇野地区広域排水事業 60,929千円
歳出合計	37,322,326	33,706,525	3,615,801	

性質別構成状況（決算統計） 21年度決算（内側）、20年度決算（外側）

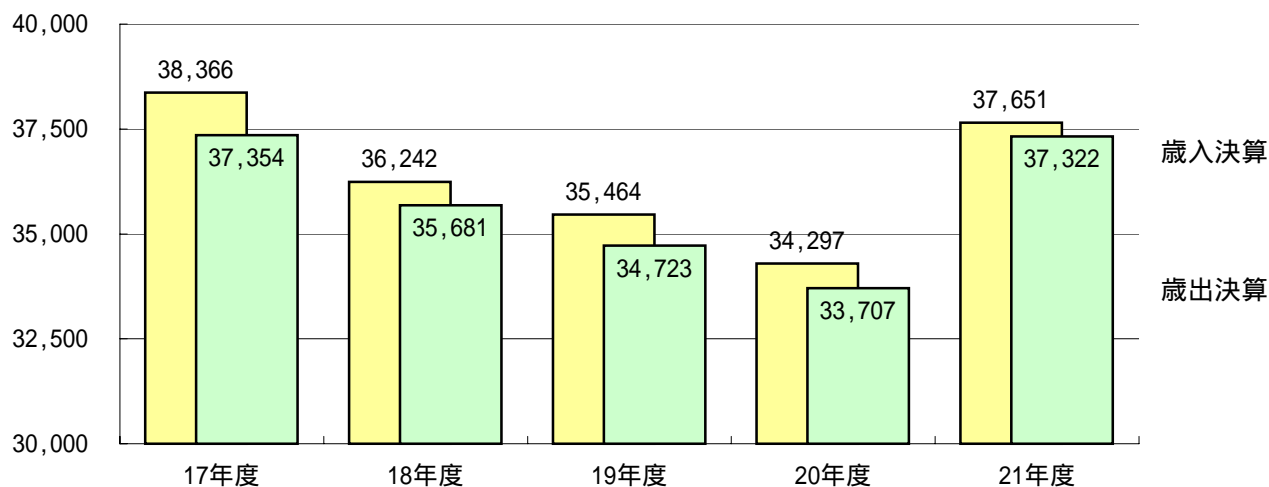
歳出合計 37,322千円



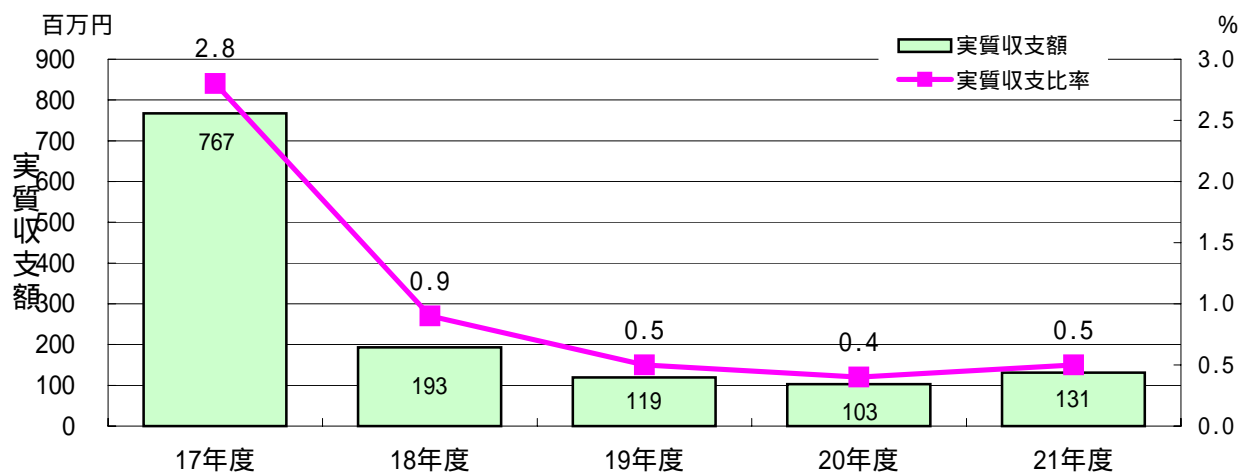
2 地方財政状況調査年度別推移

普通会計決算額

(単位：百万円)



普通会計実質収支等



実質収支等の状況

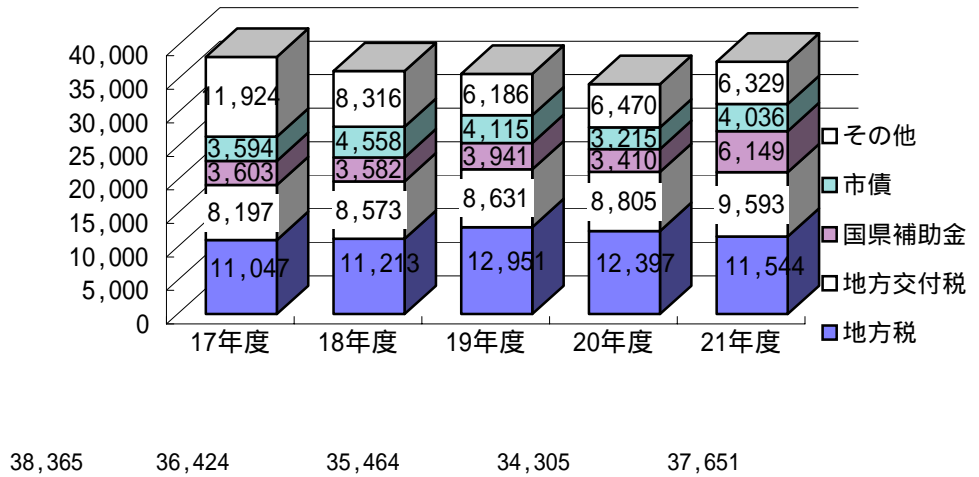
(単位：千円)

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰り越す べき財源	実質収支	単年度収 支	積立金	繰上償還 金	積立金 取崩額	実質単年 度収支
21年度	37,651,397	37,322,326	329,071	197,972	131,099	28,466	173,046	0	0	201,512
20年度	34,296,530	33,706,525	590,005	487,372	102,633	16,185	20,084	45,971	0	49,870
19年度	35,464,426	34,722,618	741,808	622,990	118,818	74,115	409,466	44,671	0	380,022
18年度	36,241,658	35,680,648	561,010	368,077	192,933	574,144	1,119,054	0	0	544,910
17年度	38,365,537	37,353,791	1,011,746	244,669	767,077	767,077	1,475,088	0	1,840,649	401,516

決算額等の推移状況

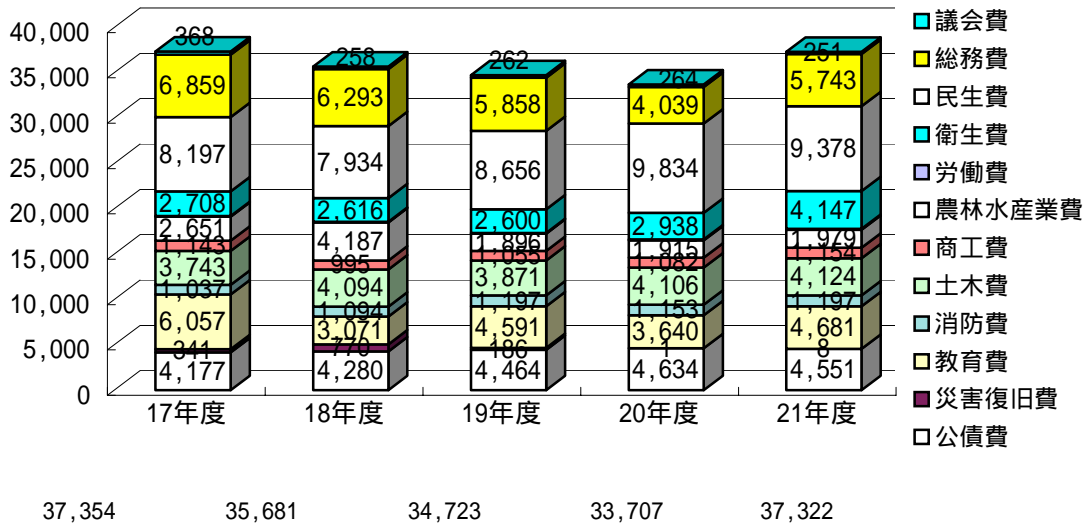
収入の状況

(単位：百万円)



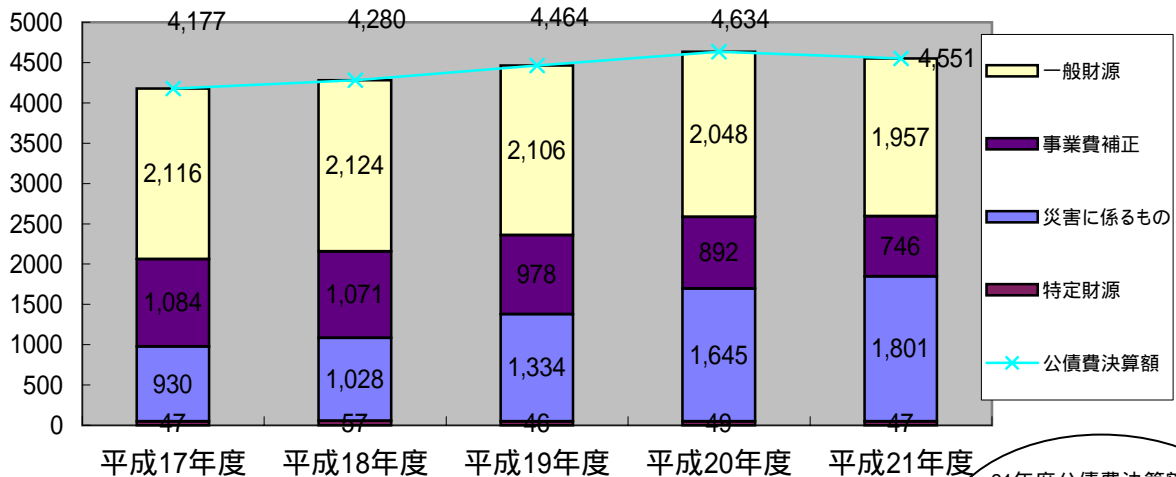
目的別歳出内訳

(百万円)



公債費の財源分析

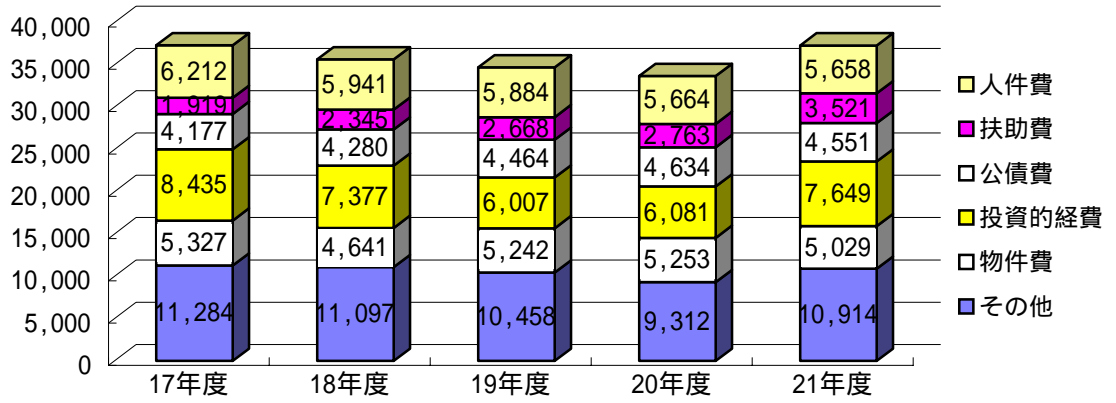
(百万円)



過去から交付税措置される起債を活用している。
これからも事業を行う際は一般財源負担の少ない方法を選択していく

21年度公債費決算額
4,551百万円のうち、
2,547百万円は普通交
付税需要額に算入さ
れ、償還の財源となっ
ている。

性質別歳出内訳
(百万円)

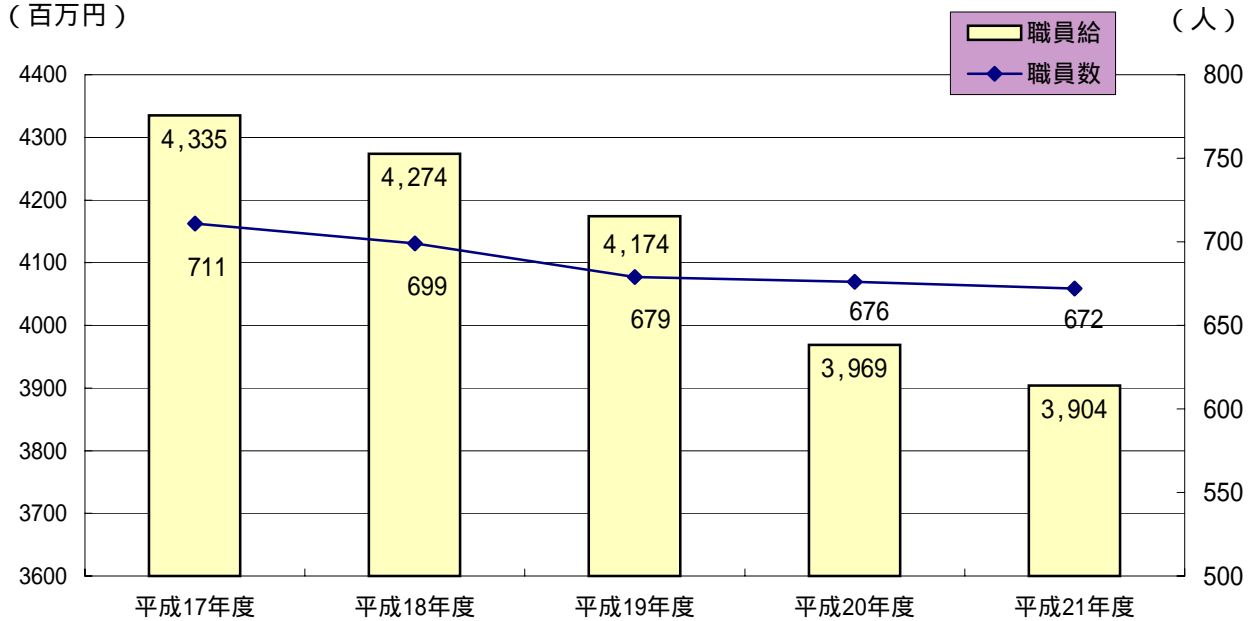


合併により事務的経費
(物件費等)の節減を更に進める

扶助費の増加は、児童手当等給付費や生活保護等の増額による。
公債費の今後は、臨時財政対策債や合併特例債償還費の増額により増額となる。

人件費 (職員数等)

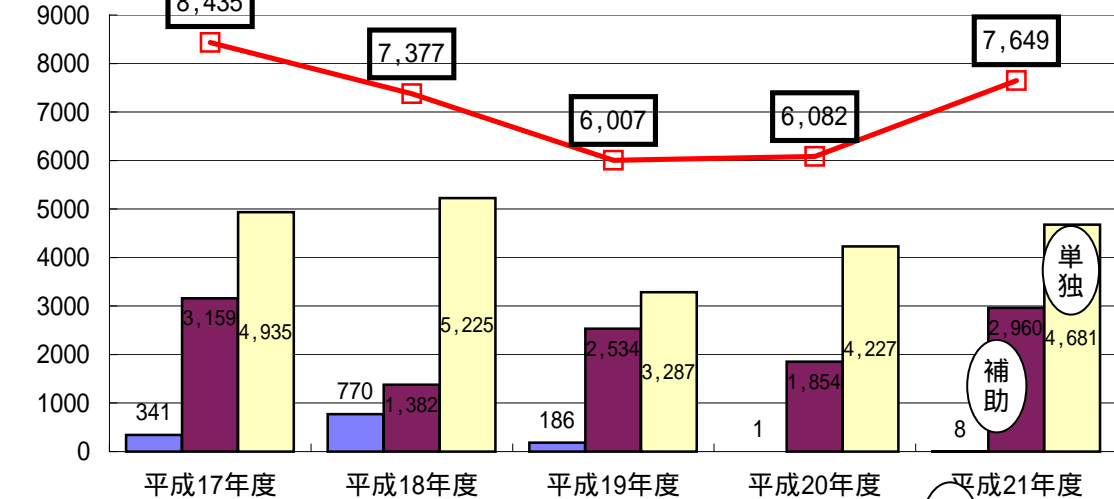
(百万円)



統計分類で人件費として区分した額のうち、一般職員分の推移状況
平成17年度合併時から普通会計に属する一般職員数は39名減少した。

投資的経費 (事業費・補助単独)

(百万円)

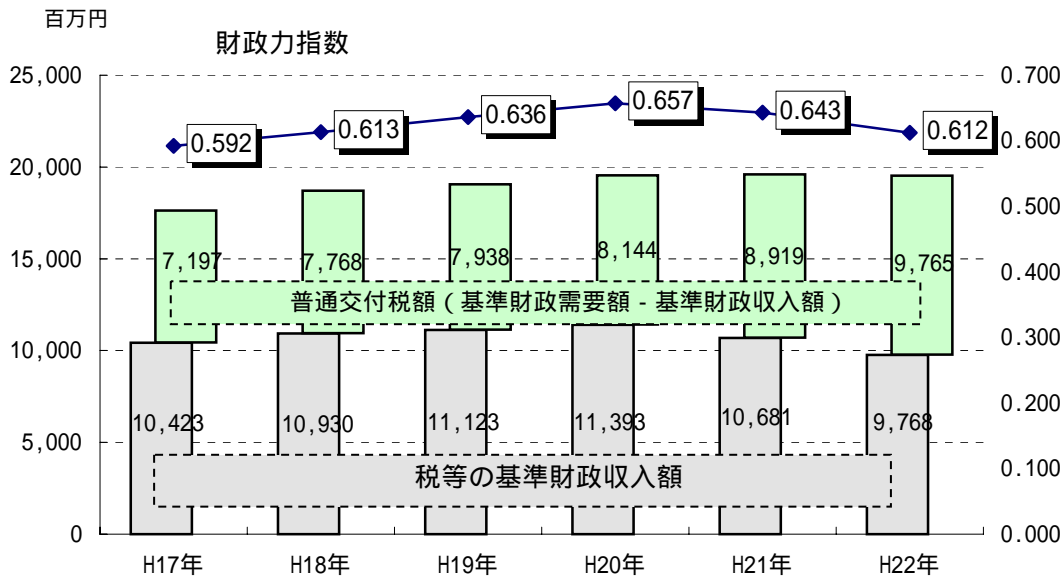


3 普通交付税、財政力指数の推移

各年度に算定された基準財政収入額、普通交付税交付額及び財政力指数の推移状況です。

地方財政計画や国庫補助金改革等に基づき、見直し等を反映した交付税算定が行われています。

- 17年度 一般財源化された国庫補助負担金の基準財政需要額への算入。人件費等経営努力を反映した算定。
- 18年度 三位一体の改革実施、税源移譲、国庫補助金廃止、徴税等行革取組みに係る算定実施。
- 19年度 基本方針2006に沿った行革努力・歳出削減を前提とした需要額の見直し。
- 20年度 基本方針2007に沿った需用額の見直し。地方再生対策費と減税補てん特例交付金の創設。
- 21年度 地域雇用創出推進費と減収補てん特例交付金（自動車取得税交付金減収分）の創設。
- 22年度 雇用対策・地域資源活用臨時特例債の創設。地方が自由に財源を増やすため地方交付税総額の増額。



基準財政需要額 17,620 18,698 19,061 19,537 19,600 19,533 (百万円)

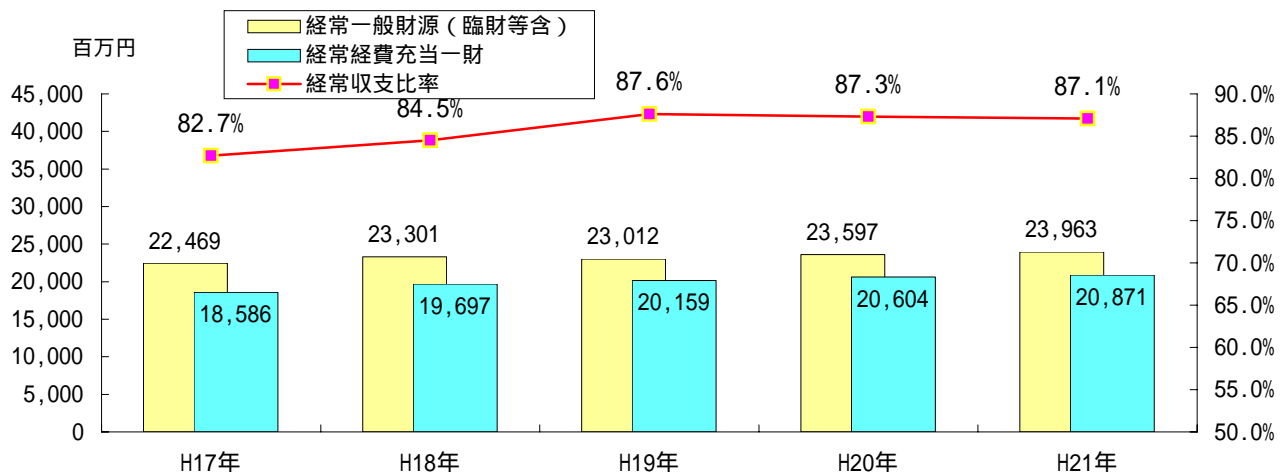
4 経常収支比率の推移

18年度は公債費の増加や企業会計等への繰出額増加によって 1.8ポイント上昇。

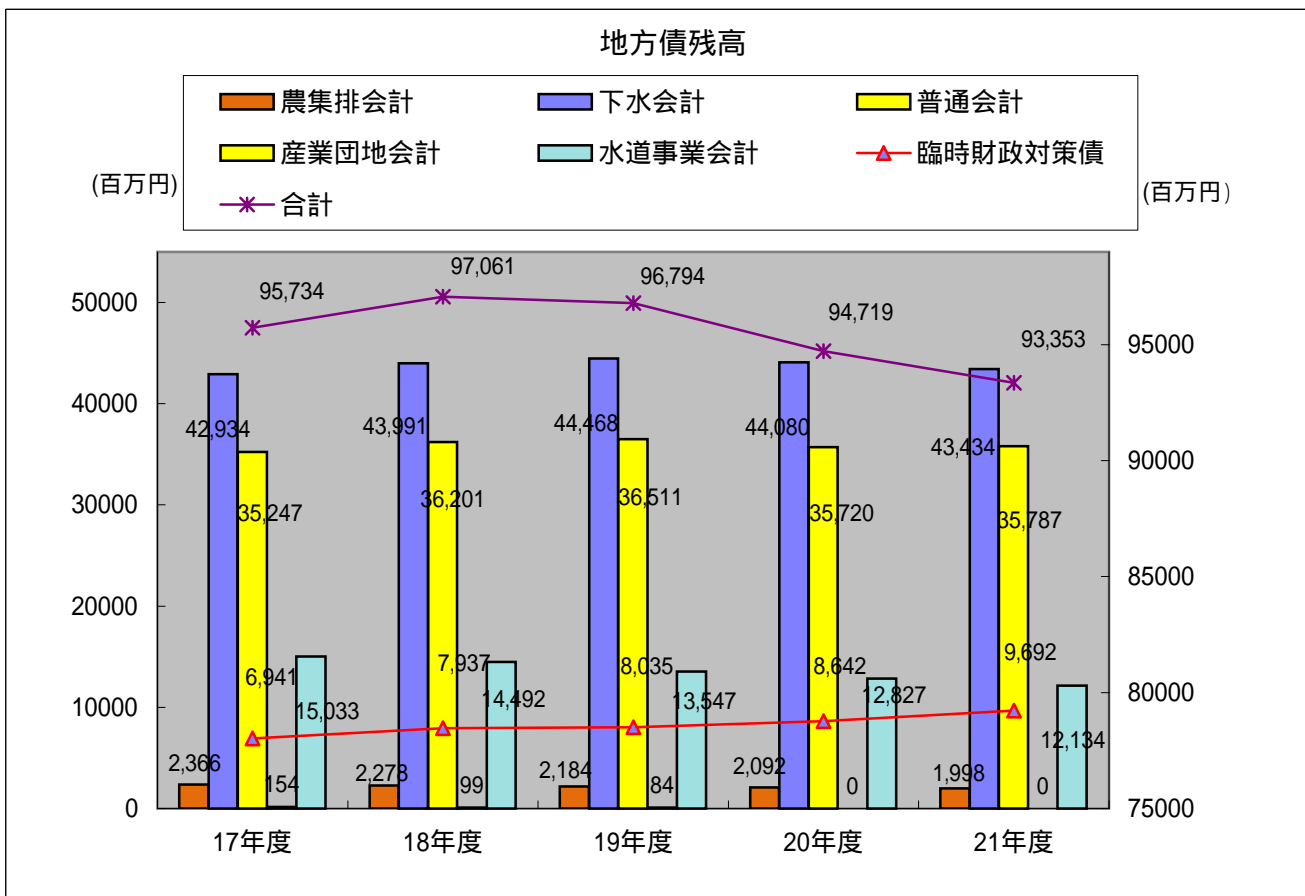
19年度は物件費の増加や公債費・企業会計等への繰出額増加によって 3.1ポイント上昇。

20年度は物件費や公債費・企業会計等への繰出額が増額となったが、人件費等が減額となり結果的に0.3ポイントの減となった。

21年度は臨時財政対策債が増額となり収入が増加となりました。国の経済対策による補助費等の増額がありましたが、公債費や物件費等の減額があり結果的に0.2ポイントの減となった。



5 地方債発行残高の推移



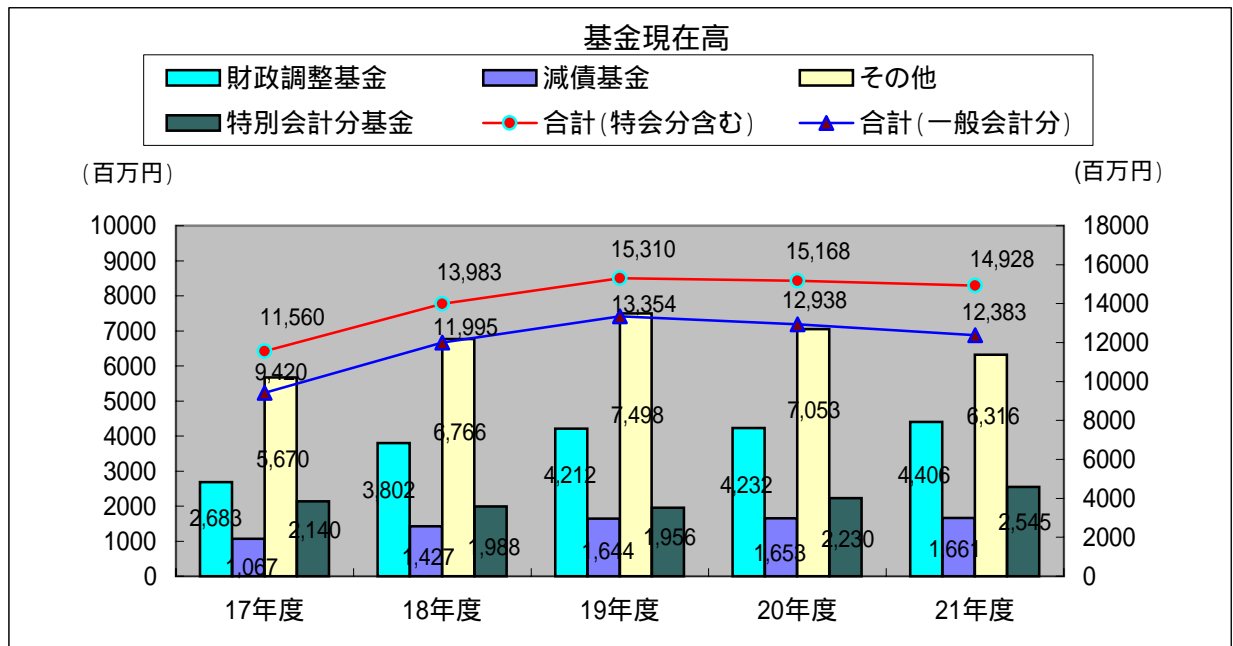
合併特例債等の発行内訳

(百万円)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
臨時財政対策債 1,277.6	臨時財政対策債 1,177.7	臨時財政対策債 400	臨時財政対策債 1,000
合併特例債 計 4.4	合併特例債 計 1,772.6	合併特例債 計 3,177.0	合併特例債 計 1,685.8
中部・南部給食センター 4.4	中部・南部給食センター 376.1 豊岳荘建設補助 171.0 地域振興基金 1,225.5	中部・南部給食センター 964.3 穂高交流センター 463.8 三郷児童館 202.5 豊岳荘建設補助 171.0 有明保育園 149.9 地域振興基金 1,225.5	穂高交流センター 348.2 有明保育園 576.4 安曇野赤十字建設補助 459.5 堀金保育園 301.7

平成21年度	
臨時財政対策債	1,554
合併特例債 計	2,006.1
穂高交流センター	66.0
豊科交流センター	69.5
有明保育園	118.7
安曇野赤十字建設補助	1,641.3
防災行政無線	38.3
龍門淵公園	72.3

6 基金現在高の推移



7 公有財産関係

(1) 土地及び建物

(単位：㎡)

	土地			建物								
	前年度末 現在高	増減高	年度末 現在高	木造(延面積)			非木造(延面積)			延面積計		
				前年度末 現在高	増減高	年度末 現在高	前年度末 現在高	増減高	年度末 現在高	前年度末 現在高	増減高	年度末 現在高
公用財産	52,913.60		52,913.60	2,510.72	-33.05	2,477.67	26,015.21		26,015.21	28,525.93	-33.05	28,492.88
庁舎関係	36,762.39		36,762.39	156.87		156.87	24,771.06		24,771.06	24,927.93		24,927.93
防災関係	16,151.21		16,151.21	2,353.85	-33.05	2,320.80	1,244.15		1,244.15	3,598.00	-33.05	3,564.95
公共用財産	2,420,485.44	20,446.01	2,440,931.45	28,556.54	-716.01	27,840.53	359,030.04	9,052.68	368,082.72	387,586.58	8,336.67	395,923.25
小学校	291,814.25		291,814.25	1,106.42	-6.42	1,100.00	79,550.32	2,484.56	82,034.88	80,656.74	2,478.14	83,134.88
中学校	259,746.65		259,746.65	1,206.00		1,206.00	61,916.00		61,916.00	63,122.00		63,122.00
幼稚園	6,348.45		6,348.45				1,135.00		1,135.00	1,135.00		1,135.00
給食センター	10,291.00		10,291.00				5,697.00		5,697.00	5,697.00		5,697.00
公営住宅等	96,902.08		96,902.08	4,226.96		4,226.96	19,078.75		19,078.75	23,305.71		23,305.71
公園	638,922.77	6,222.46	645,145.23	1,433.89		1,433.89	4,947.80	17.76	4,965.56	6,381.69	17.76	6,399.45
衛生施設	50,926.65		50,926.65	66.25		66.25	7,183.24		7,183.24	7,249.49		7,249.49
墓地	97,545.29		97,545.29	81.37		81.37	69.30		69.30	150.67		150.67
保育園	108,125.31	9,419.49	117,544.80	3,268.64	-782.72	2,485.92	21,367.40	1,226.20	22,593.60	24,636.04	443.48	25,079.52
福祉施設	87,457.96		87,457.96	550.16		550.16	25,070.57	735.16	25,805.73	25,620.73	735.16	26,355.89
公民館	106,627.66	498.15	107,125.81	1,427.71		1,427.71	13,339.78		13,339.78	14,767.49		14,767.49
社会教育施設	70,786.69		70,786.69	2,414.29		2,414.29	11,260.59		11,260.59	13,674.88		13,674.88
社会体育施設	210,518.28	349.00	210,867.28	1,252.53		1,252.53	20,225.55		20,225.55	21,478.08		21,478.08
その他施設	384,472.40	3,956.91	388,429.31	11,522.32	73.13	11,595.45	88,188.74	4,589.00	92,777.74	99,711.06	4,662.13	104,373.19
普通財産	436,410.42		436,410.42	3,824.93		3,824.93	3,021.49		3,021.49	6,846.42		6,846.42
教員住宅	17,248.10		17,248.10	2,782.59		2,782.59	2,371.89		2,371.89	5,154.48		5,154.48
普通財産	419,162.32		419,162.32	1,042.34		1,042.34	649.60		649.60	1,691.94		1,691.94
総合計	2,909,809.46	20,446.01	2,930,255.47	34,892.19	-749.06	34,143.13	388,066.74	9,052.68	397,119.42	422,958.93	8,303.62	431,262.55

8 平成22年度当初予算の概要

予算編成の基本方針

一昨年秋以降の世界的な景気減退が進む中、市税の増加は見込めず、特に法人市民税については企業の経営状況から増加は見込めません。さらに少子高齢化社会の進展による社会保障関係の増加見通しや、国の政権交代による経済状況を注視し、厳しい状態の中予算編成を進めてきました。(1)健全財政の確立と効率化に向けた取組み (2)子育て・教育環境の振興と生活安全確保への取組み (3)産業・観光振興と雇用の確保を進める取組み (4)共生の地域・ひとづくりを進める取組みを課題として予算編成をした。

(1)健全財政の確立と効率化に向けた取組み

本庁舎等建設基本計画策定	1,000万円
人事評価制度推進	868万円
電子入札システム連携	1,500万円
保育園給食調理業務委託	1億2,240万2千円

(2)子育て・教育環境の振興と生活安全確保への取組み

福祉医療費給付	4億5,834万円
子ども手当等	19億9,768万円
公立保育園整備(豊科南部、明科北)	6,451万8千円
豊科交流学习センター事業	4億9,474万1千円
安曇野赤十字病院建設補助	12億5,105万2千円
小学校施設耐震補強外(豊科北,三郷小)	3億 115万5千円
中学校施設耐震補強外(堀金中)	7,794万2千円
穂高給食センター建設事業	8億2,747万円

(3)産業・観光振興と雇用の確保を進める取組み

中小企業融資預託金外拡大	8億1,400万円
消費者行政活性化事業	79万6千円
生活保護支援貸付金	360万円
商店街街路灯維持管理経費	216万3千円
信州デスティネーションキャンペーン	500万円
担い手経営対策支援事業	5,767万円

(4)共生の地域・ひとづくりを進める取組み

協働のまちづくり推進	506万円
安曇野ブランド推進事業	700万円
自主防災組織強化	375万円
家庭教育基盤推進	216万円
市民スポーツ祭開催	123万円
県総合防災訓練	325万円

22年度予算額

(単位：千円)

会計名	当初予算額	6月補正	9月補正	(繰越予算額)	予算現額
一般会計	35,350,000	65,000	46,000	1,287,668	36,748,668
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,936		4,491		7,427
安曇野市国民健康保険特別会計	9,378,047		92,814		9,285,233
安曇野市老人保健特別会計	7,600		672		8,272
安曇野市後期高齢者医療特別会計	890,576		18,191		908,767
安曇野市介護保険特別会計	6,825,176	2,994	18,204		6,846,374
安曇野市下水道事業特別会計	4,768,286		5,757	85,887	4,848,416
安曇野市農業集落排水事業特別会計	192,429		37		192,466
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,852		1,339		3,191
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	6,153		259		6,412
安曇野市有明山林財産区特別会計	963		177		1,140
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	626		146		772
安曇野市穂高山林財産区特別会計	588		147		735
安曇野市産業団地造成事業特別会計	273,336		82		273,418
小計	57,698,568	67,994	8,826	1,373,555	59,131,291

法適用公営企業

(単位：千円)

		当初予算額	6月補正	9月補正	(繰越予算額)	予算現額
水道事業	収益的	収入	1,983,579		4,090	1,987,669
		支出	1,895,147		21,037	1,874,110
	資本的	収入	167,706		38	167,744
		支出	1,354,978		45,725	1,458,191
市営宿舍事業	収益的	収入	16,317			16,317
		支出	21,883			21,883
	資本的	収入	0			0
		支出	18,068			18,068

9 補正予算の概要

補正予算（第1号）の概要

当初予算編成時に諸条件が整い次第予算化を検討するとしたもののうち要件を満たしたものの、及び緊急を要する施設の修繕。

組織変更に伴う所属変更のため、予算執行に支障をきたす場合の予算の組み替え。

補正予算額	6,500万円
補正前の予算額	353億5,000万円
補正後の予算額	354億1,500万円

主な歳入補正

科目	補正額	摘要
国有資産等所在地市町村交付金	181万2千円	交付見込みによる
農地利用集積事業補助金	260万円	交付見込みによる(農地利用集積事業)
団体営土地改良事業補助金	390万5千円	交付見込みによる(ストマネ勘左衛門、権田川)
ふるさと雇用再生特別基金事業補助金	390万円	交付見込みによる(フィルム・トナース運営事業の減240万円、中小企業経営向上支援強化事業の増630万円)
緊急雇用創出事業補助金	158万3千円	交付見込みによる(学校支援本部事業の対象事業の減)
財政調整基金繰入金	936万1千円	財源調整
旧穂高町外ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金繰入金	2,660万円	細萱区公民館整備事業の増による
社会就労センター作業工賃	217万8千円	明科社会就労センター作業工賃の増による
コミュニティ助成事業助成金	1,380万円	交付見込みによる(自治総合センター、市町村振興協会助成)
健康診査徴収金	420万円	個人負担金徴収金の徴収方法の変更(市納付を医療機関納付に変更)

主な歳出補正

事業名	補正予算額	内容
104040 まちづくり推進事業	1,380万円	コミュニティ助成金事業助成金(各区、自主防災会助成)
121100 明科社会就労センター事業費	217万9千円	明科社会就労センター作業工賃の増
122520 保健事業	420万円	子宮頸部健診、マンモグラフィー健診自己負担金直接支払いによる減
130070 担い手支援事業	260万円	農地利用集積事業の増による
130510 林業振興事業	2,660万円	細萱区公民館用地及び公民館整備に伴う工事等
131590 団体営土地改良事業	769万3千円	ストマネ勘左衛門・権田川事業費の増による
133010 商工振興事業	630万円	中小企業経営向上支援強化事業の増による
134030 安曇野ブランド推進事業	240万円	フィルム・トナース運営業務の減による
147040 小学校施設整備事業	279万3千円	明北小学校前道路整備工事の増による

補正予算（第2号）の概要

年度後期の必要経費を積算した上で、予算の過不足が生じることが予測されるもの、事業実施に関する諸条件が整い緊急を要するもの、市民の安全確保や利便性確保のため緊急を要する施設の修繕等の補正。

補正予算額	4,600万円
補正前の予算額	354億1,500万円
補正後の予算額	354億6,100万円

主な歳入補正

科目	補正額	摘要
市民税現年課税分	3億8,900万円	市民税納付状況及び収入見込の減額による
法人市民税現年課税分	3億8,000万円	法人市民税納付状況及び収入見込の増額による
固定資産税現年課税分	5,300万円	収入見込みの減額による
たばこ税現年課税分	3,600万円	納付状況による
自立支援給付費負担金（国庫）	6,132万8千円	障害者介護給付費・訓練等給付費の増加による
生活保護費国庫負担金	1億3,350万円	生活保護費の増加による
子ども手当国庫負担金	1億7,309万6千円	対象人員減に伴う減額
道路改良費補助金	1,580万円	地域活力基盤創造交付金事業増による増額
学校施設整備事業補助金	1億2,197万8千円	安心・安全な学校づくり交付金補助対象経費の減。穂高学校給食センター事業（6,248万4千円）、豊科北小学校事業（6,075万円）、堀金中学校事業（125万6千円）
市町村合併推進体制整備費補助金	1,775万円	交付額決定による
産地収益力向上支援事業補助金	426万3千円	事業不採択による減額
子ども手当事務費交付金	746万円	事務費交付金確定に伴う減額
自立支援給付費負担金（県費）	3,066万4千円	障害者介護給付費・訓練等給付費の増加による
森林づくり推進支援金	187万2千円	交付額決定による増額
ふるさと雇用再生特別基金事業補助金	630万円	ふるさと雇用再生特別基金事業補助金交付見込みの減額（中小企業経営向上支援事業の減）
緊急雇用創出事業補助金	536万8千円	緊急雇用創出事業補助金交付見込みの増額
財産運用収入	1,698万4千円	基金利子の増による
市有地売払収入	229万円	市有地（用悪水路・公衆用道路外）売払収入の増
指定寄付金	127万5千円	児童図書購入外による指定寄付金
財政調整基金繰入金	2億2,494万3千円	財源調整
堀金観光開発基金繰入金	1億4,209万円	事業年度見直しによる繰入金の減額
繰越金	7,859万2千円	前年度繰越金
臨時財政対策債	8億4,707万8千円	臨時財政対策債発行可能額の確定による
旧合併特例事業債	4億6,680万円	児童館整備事業（50万円）、都市公園整備事業（1,380万円）、防災行政無線整備事業（670万円）、学校給食センター建設事業（4億4,580万円）
一般公共事業債	4,210万円	県営一般農道整備事業（2,920万円）、特定交通安全事業（1,830万円）の増外による
防災対策事業債	160万円	防災基盤整備事業の減による
学校教育施設整備事業債	5,010万円	豊科北小学校整備（4,730万円）、堀金中学校整備（280万円）

主な歳出補正

事業名	補正予算額	内 容
103520 基金積立金	6,500万円	財政調整基金積立金
104030 水資源対策費	630万円	地下水保全検討業務
106010 人権啓発費	238万6千円	起債繰上償還に伴う一般会計繰出金の増額
117050 障害者支援事業	1億7,877万5千円	介護給付費・訓練等給付費の増
119510 児童福祉総務費	1億9,642万8千円	子ども手当の減額(2億1,541万円)、児童扶養手当の増額(1,898万2千円)
120015 公立保育園整備費	2,194万円	明科北保育園国道403号線関連工事の増、豊科南部保育園駐車場・園舎解体設計費の増、北穂高保育園実施設計費の増外
120510 生活保護総務費	1億7,800万円	生活保護扶助費の増による増額
124510 環境衛生総務費	3,000万円	太陽光発電設置補助件数の増による増額
130105 消費拡大対策事業	754万6千円	産直センター拠点整備事業、補助事業不採択に伴う事業縮小
130140 ほりで - ゆ ~ 運営事業	1億4,209万円	ほりで - ゆ ~ 改修事業、実施年度見直しによる事業費の減
130510 林業振興事業	6,160万円	松枯れ枯損木伐倒処理の増による増額
130530 間伐対策事業	1,900万円	森林造成事業量拡大に伴う事業の増額
131630 農道整備事業	3,250万円	県営事業確定に伴う負担金の増額
133010 商工振興事業	1,650万円	プレミアム商品券補助事業
136010 市道新設改良事業	1億9,480万円	市道新設改良工事、設計監理・工事請負費等の増額
136020 地域活力基盤創造交付金事業	4,530万円	地域活力基盤創造交付金工事、設計監理・工事請負費等の増額
140010 下水道事業	5,968万6千円	下水道特別会計繰出金(5,923万9千円)、農業集落排水特別会計繰出金(44万7千円)の減
142020 防災無線維持管理費	699万6千円	デジタル移動系防災行政無線工事費の減
145030 給食センター建設事業	5億5,181万9千円	穂高学校給食センター建設工事、次年度分の工事増に伴う減額外
147040 小学校施設整備事業	2,691万5千円	豊科北小学校耐震補強大規模工事出来高変更による増額
151510 豊科公民館管理費	1,160万3千円	豊科公民館ホール及び公民館棟耐震診断

10 会計別予算の執行状況（平成22年9月末現在）

歳入予算執行

歳入予算の執行状況は予算比で42.6%、調定比で61.8%となった。

特定目的基金等からの繰入は、資金収支の状況や事業の進捗状況を見ながら繰入を行っている。

施設整備等に係る国庫等の交付申請や市債借入は事業完了後に行うため、上半期の収入率は低め。

（単位：千円、％）

会計名称	予算現額	調定額	収入累計額	収入率	
				予算比	調定比
一般会計	36,748,668	24,322,178	16,880,177	45.9	69.4
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	7,427	151,730	3,447	46.4	2.3
安曇野市国民健康保険特別会計	9,285,233	8,125,776	3,099,191	33.4	38.1
安曇野市老人保健特別会計	8,272	1,090	1,090	13.2	100.0
安曇野市後期高齢者医療特別会計	908,767	818,124	497,531	54.7	60.8
安曇野市介護保険特別会計	6,846,374	5,718,354	2,666,338	38.9	46.6
安曇野市下水道事業特別会計	4,848,416	1,605,295	2,019,989	41.7	125.8
安曇野市農業集落排水事業特別会計	192,466	27,034	22,935	11.9	84.8
安曇野市上川手山林財産区特別会計	3,191	866	866	27.1	100.0
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	6,412	626	626	9.8	100.0
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,140	885	885	77.6	100.0
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	772	478	478	61.9	100.0
安曇野市穂高山林財産区特別会計	735	448	448	61.0	100.0
安曇野市産業団地造成事業特別会計	273,418	935	935	0.3	100.0
計	59,131,291	40,773,819	25,194,936	42.6	61.8

歳出予算執行

歳出予算の執行状況は負担行為済比較で50.3%、支出済比で37.8%となった。

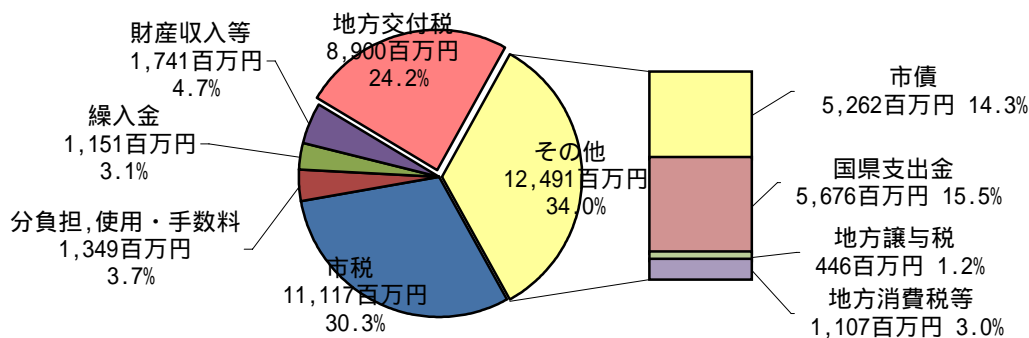
（単位：千円、％）

会計名称	予算現額	支出負担 行為済額	支出累計額	執行率	
				負担行為	支出済
一般会計	36,748,668	19,369,443	13,330,962	52.7	36.3
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	7,427	7,246	7,246	97.6	97.6
安曇野市国民健康保険特別会計	9,285,233	4,631,350	3,810,097	49.9	41.0
安曇野市老人保健特別会計	8,272	0	0	0.0	0.0
安曇野市後期高齢者医療特別会計	908,767	474,536	377,174	52.2	41.5
安曇野市介護保険特別会計	6,846,374	2,752,539	2,730,489	40.2	39.9
安曇野市下水道事業特別会計	4,848,416	2,376,905	1,983,701	49.0	40.9
安曇野市農業集落排水事業特別会計	192,466	113,553	95,094	59.0	49.4
安曇野市上川手山林財産区特別会計	3,191	344	344	10.8	10.8
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	6,412	109	104	1.7	1.6
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,140	140	140	12.3	12.3
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	772	78	78	10.1	10.1
安曇野市穂高山林財産区特別会計	735	67	67	9.1	9.1
安曇野市産業団地造成事業特別会計	273,418	177	177	0.1	0.1
計	59,131,291	29,726,487	22,335,673	50.3	37.8

予算現額には繰越予算を含む。表示単位未満は四捨五入。

1 1 一般会計予算の執行状況 (平成22年9月末現在)

歳入予算構成状況

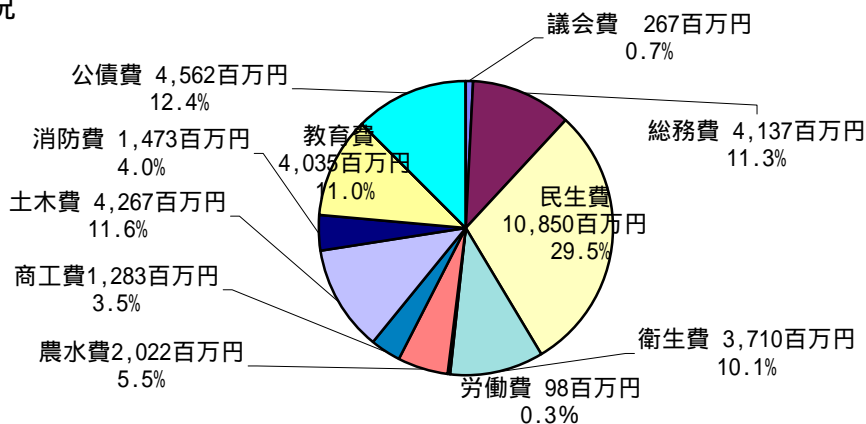


歳入執行状況

(単位：千円、%)

款名称	予算現額	調定額	収入累計額	収入率	
				予算比	調定比
1 市税	11,116,772	11,657,443	5,893,756	53.0	50.6
2 地方譲与税	446,000	163,885	163,885	36.7	100.0
3 利子割交付金	21,000	19,362	19,362	92.2	100.0
4 配当割交付金	6,500	5,971	5,971	91.9	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0	0	0.0	0.0
6 地方消費税交付金	770,000	504,568	504,568	65.5	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	40,000	17,300	17,300	43.3	100.0
8 自動車取得税交付金	100,000	43,223	43,223	43.2	100.0
9 地方特例交付金	150,000	163,593	163,593	109.1	100.0
10 地方交付税	8,900,000	7,251,051	7,251,051	81.5	100.0
11 交通安全対策特別交付金	18,513	9,210	9,210	49.7	100.0
12 分担金及び負担金	924,162	319,844	309,951	33.5	96.9
13 使用料及び手数料	424,181	227,904	168,974	39.8	74.1
14 国庫支出金	3,761,395	2,221,425	1,413,262	37.6	63.6
15 県支出金	1,914,939	1,082,108	337,636	17.6	31.2
16 財産収入	103,464	73,763	58,091	56.1	78.8
17 寄附金	1,577	2,218	1,688	107.0	76.1
18 繰入金	1,151,278	2,000	2,000	0.2	100.0
19 繰越金	326,565	326,565	326,565	100.0	100.0
20 諸収入	1,309,144	223,746	183,092	14.0	81.8
21 市債	5,262,178	7,000	7,000	0.1	0.0
計	36,748,668	24,322,179	16,880,178	45.9	69.4

歳出予算構成状況



歳出執行状況

(単位：千円、%)

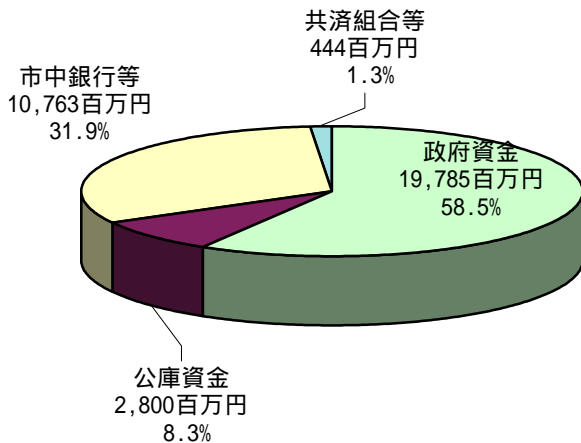
款名称	予算現額	支出負担行為済額	支出累計額	執行率	
				負担行為済	支出済
1 議会費	267,188	132,872	130,637	49.7	48.9
2 総務費	4,137,403	2,083,777	1,718,318	50.4	41.5
3 民生費	10,850,248	5,137,906	3,855,970	47.4	35.5
4 衛生費	3,709,882	2,752,751	1,069,507	74.2	28.8
5 労働費	98,398	93,364	91,145	94.9	92.6
6 農林水産業費	2,022,048	1,034,242	706,666	51.1	34.9
7 商工費	1,283,205	1,040,846	911,640	81.1	71.0
8 土木費	4,266,575	1,135,549	562,685	26.6	13.2
9 消防費	1,472,741	1,136,116	561,983	77.1	38.2
10 教育費	4,034,597	2,513,045	1,451,494	62.3	36.0
11 災害復旧費	3	0	0	0.0	0.0
12 公債費	4,561,547	2,308,976	2,270,918	50.6	49.8
14 予備費	44,833	0	0	0.0	0.0
計	36,748,668	19,369,444	13,330,963	52.7	36.3

予備費は50,000千円を当初予算で計上した。予備費充用が合計で5,167千円行われたため予算現額は44,833千円。

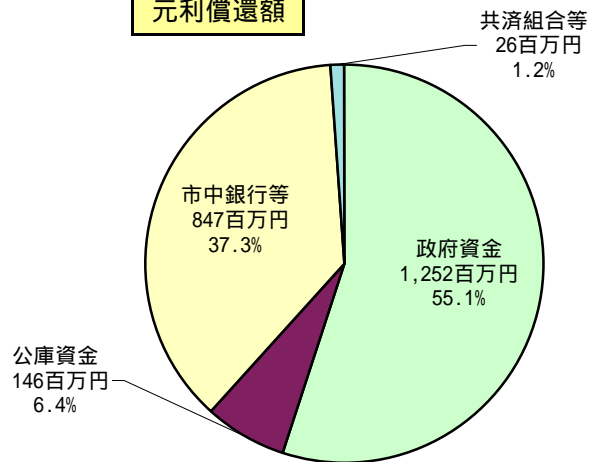
1 2 地方債残高の状況（一般会計分）

9月末の地方債残高は337億92百万円で、財政融資等の政府資金が約60%を占めている。
9月末までの元利償還額は22億70百万円。

地方債現在高内訳



元利償還額



(単位：千円)

金融機関名	前年度末 現在高	22年度上半期				22年度9月末 現在高
		借入額	償還元金	償還利子	合計	
政府資金	20,857,088	7,000	1,078,919	172,906	1,251,825	19,785,169
資金運用部	3,182,340		276,429	38,494	314,923	2,905,911
年金還元資金	469,960		62,730	7,831	70,561	407,230
財政融資資金	13,294,811	7,000	527,027	86,656	613,683	12,774,784
簡易保険局	3,627,066		183,798	38,335	222,133	3,443,268
郵便貯金	282,911		28,935	1,590	30,525	253,976
金融公庫	2,915,546		115,703	30,543	146,246	2,799,843
公営企業金融公庫	2,741,219		110,064	29,251	139,315	2,631,155
地方公営企業等金融公庫	157,800		4,390	714	5,104	153,410
農林漁業金融公庫	16,527		1,249	578	1,827	15,278
市中銀行等	11,539,338		775,742	71,234	846,976	10,763,596
八十二銀行	3,363,245		212,351	23,746	236,097	3,150,894
長野銀行	1,347,376		136,906	8,579	145,485	1,210,470
松本信用金庫	1,885,862		111,002	12,234	123,236	1,774,860
信金中央金庫	36,180		9,045	212	9,257	27,135
長野県信用組合	406,705		54,295	2,798	57,093	352,410
あづみ農協	3,467,733		215,451	17,341	232,792	3,252,282
JA松本ハイランド	1,032,237		36,692	6,324	43,016	995,545
共済組合等	468,104		24,349	1,135	25,484	443,755
市町村職員共済組合	1,899		377	10	387	1,522
市町村振興協会資金	175,416		19,465	1,040	20,505	155,951
全国自治協会	23,664		4,507	85	4,592	19,157
長野県市町村総合事務組合	267,125					267,125
合計	35,780,076	7,000	1,994,713	275,818	2,270,531	33,792,363

起債台帳作成済の地方債に係る残高、償還額を集計した現在高の状況。

1.3 普通交付税の算定結果

地域雇用創出推進費と減収補てん特例交付金（自動車取得税交付金減収分）の創設。
 収入額では、均等割は法人の増により増額となりましたが、法人税割は業績の減退により減収となり全体でも大幅な減収となりました。

算定結果の概要

（単位：千円、％）

区 分		平成22年度	平成21年度	増減比較	増減率
需 要 額	個別算定(地域振興含む)	16,128,452	15,422,785	705,667	4.6
	〃 地域再生対策費	368,068	368,068		
	〃 地域雇用創出推進費		292,503	292,503	皆減
	〃 雇用対策・地域資源活用臨時特例費	280,810		280,810	皆増
	〃 包括算定	3,383,373	3,260,168	123,205	3.8
	公債費	2,019,685	1,847,373	172,312	9.3
	臨財債相当額	2,647,078	1,554,122	1,092,956	70.3
計		19,533,310	19,636,775	103,465	0.5
錯誤措置			36,623	36,623	皆増
需要額合計(ア)		19,533,310	19,600,152	66,842	0.3
収 入 額	基準財政収入額	9,767,776	10,683,507	915,731	8.6
	錯誤措置額		2,240	2,240	皆増
	収入合計(イ)	9,767,776	10,681,267	913,491	8.6
交付基準額(ア) - (イ)		9,765,534	8,918,885	846,649	9.5
交 付	普通交付税(調整後)	9,749,530	8,901,258	848,272	9.5
	普交 + 臨時財政対策債	12,396,608	10,455,380	1,941,228	18.6

基準財政収入額関係(主なもの)

（単位：千円、％）

区 分		平成22年度	平成21年度	増減比較	増減率	増減内容
市 民 税	均 等 割	356,590	347,447	9,143	2.6	納税義務者の減 法人の増
	所 得 割	3,262,929	3,643,635	380,706	10.4	分離譲渡所得等の 清算額の減
	法 人 税 割		297,864	297,864	100.0	業績減
資 産 税	土 地	1,390,059	1,403,944	13,885	1.0	宅地平均価格減
	家 屋	1,980,157	1,940,586	39,571	2.0	平均価格の増
	償 却 資 産	728,691	803,372	74,681	9.3	課税標準額の減
市税分の合計		7,718,426	8,436,848	718,422	8.5	

基準財政需要額関係(主なもの)

（単位：千円、％）

区 分		平成22年度	平成21年度	増減比較	増減率	増減内容
個 別 算 定	都 市 計 画 費	105,855	103,930	1,925	1.9	単位費用の増
	下 水 道	1,760,881	1,749,892	10,989	0.6	人口・面積の増
	そ の 他 土 木 費	353,486	342,002	11,484	3.4	単位費用の増
	生 活 保 護 費	505,726	397,533	108,193	27.2	人員の増
	社 会 福 祉 費	1,795,072	1,573,264	221,808	14.1	単位費用の増
	徴 税 費	310,871	273,393	37,478	13.7	単位費用の増
包 括	人 口	3,021,362	2,924,937	96,425	3.3	単位費用の増
	面 積	362,011	335,231	26,780	8.0	
地 域 再 生 対 策	人 口	349,914	349,914			
	面 積	18,154	18,154			
地 域 雇 用 創 出	人 口		292,503	292,503	皆減	
雇 用 対 策 ・ 地 域 資 源 活 用 臨 時 特 例 費	人 口	280,810		280,810	皆増	

平成22年度安曇野市水道事業上半期の業務状況

1 平成22年度水道事業会計の予算について

平成22年度上半期の予算については9月に補正(第1号)を行いました。

収益的収支予算の収入においては、穂高事業の水道用地売却に伴い固定資産売却益として、4,090千円を増額し水道事業収益の総額を1,987,669千円、資本的収入は38千円増額し総額167,744千円としました。

一方、支出予算では人事異動等に伴い給料・手当など人件費の組み替えや企業債利息の減を行いました。これにより、収益的支出においては21,037千円を減額し総額1,874,110千円、資本的支出では穂高事業の工事増により45,725千円を増額し総額1,400,703千円の予算としました。

平成22年度水道事業会計予算の執行状況

(1) 収益的収支

収入

(単位:千円)

項	目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合
営業収益	給水収益	1,844,000	0	1,844,000	943,633	51.17%
	受託工事収益	3,480	0	3,480	55	1.58%
	その他営業収益	125,814	0	125,814	11,345	9.02%
営業外収益	受取利息及び配当金	10,000	0	10,000	1,107	11.07%
	雑収益	282	0	282	1,734	614.89%
	他会計繰入金	0	0	0	0	
	補助金	0	0	0	0	
特別利益	固定資産売却収益	1	4,090	4,091	4,090	99.98%
	過年度損益修正益	1	0	1	0	0.00%
	その他特別利益	1	0	1	0	0.00%
合	計	1,983,579	4,090	1,987,669	961,964	48.4%

支出

(単位:千円)

項	目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合
営業費用	原水及び浄水費	181,643	0	181,643	67,362	37.08%
	配水及び給水費	264,520	10,514	254,006	57,312	22.56%
	受託工事費	3,480	0	3,480	111	3.19%
	総係費	192,254	8,306	183,948	83,704	45.50%
	減価償却費	903,750	123	903,873	0	0.00%
	資産減耗費	33,300	0	33,300	0	0.00%
	その他営業費用	30	0	30	0	0.00%
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	253,658	2,340	251,318	127,154	50.59%
	雑支出	110	0	110	0	0.00%
	消費税及び地方消費税	60,000	0	60,000	0	0.00%
特別損失	固定資産売却損	1	0	1	0	0.00%
	過年度損益修正損	1,400	0	1,400	363	25.93%
	その他特別損失	1	0	1	0	0.00%
予備費		1,000	0	1,000	0	0.00%
合	計	1,895,147	21,037	1,874,110	336,006	17.93%

(2) 資本的収支

収入

(単位:千円)

項 目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合
負担金	99,356	0	99,356	42,207	42.48%
補助金	68,350	0	68,350	33,750	49.38%
固定資産売却代金	0	38	38	38	100.00%
合 計	167,706	38	167,744	75,995	45.30%

支出

(単位:千円)

項 目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合	
建設改良費	配水設備工事費	797,278	44,685	841,963	137,527	16.33%
	量水器費	843	0	843	0	0.00%
	固定資産購入費	700	0	700	403	57.57%
	改良費	381	0	381	0	0.00%
企業債償還金	613,264	1,040	614,304	305,643	49.75%	
合 計	1,412,466	45,725	1,458,191	443,573	30.42%	

当初予算額には、繰越事業費57,488千円を含む。

2 平成22年度上半期の損益計算について (平成22年4月1日から9月30日まで)

平成22年度上半期における損益計算では134,078千円の純利益となりました。

昨年度の上半期と比較すると、利益は2,415千円増加しました。

(単位:千円)

営業収益	909,822	
営業費用	655,084	
(減価償却費については、予定額の2分の1を計上)		
営業利益		254,738
営業外収益	2,767	
営業外費用	127,154	
		124,387
経常利益		130,351
特別利益	4,090	
特別損失	363	
		3,727
上半期純利益		134,078

3 平成21年度水道事業会計貸借対照表

(平成22年9月30日)

資 産 の 部

1 固定資産

	千円	千円	千円	千円
(1) 有形固定資産				
イ 土地		499,992		
ロ 建物	907,487			
減価償却累計額	257,115	650,372		
ハ 構築物	31,316,961			
減価償却累計額	9,317,014	21,999,947		
ニ 機械及び装置	4,988,772			
減価償却累計額	2,282,499	2,706,273		
ホ 車両及び運搬具	26,447			
減価償却累計額	22,335	4,112		
ヘ 工具器具及び備品	19,586			
減価償却累計額	17,876	1,710		
ト 建設仮勘定		17,900		
有形固定資産合計			25,880,306	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		52,405		
ロ 電話加入権		161		
無形固定資産合計			52,566	
(3) 投資				
イ 投資その他資産			17	
固定資産合計				25,932,889

(注) 固定資産については、年度末に計上予定である減価償却額の2分の1相当額を累計額に計上

2 流動資産

(1) 現金預金		2,909,374		
(2) 未収金		225,530		
(3) 貯蔵品		7,765		
(4) 前払金		65,593		
(5) その他流動資産		11,023		
流動資産合計			3,219,285	
資産合計				29,152,174

固定資産の状況

固定資産における上半期分減価償却費計上額は451,935千円であり、償却後の固定資産計上額は25,932,889千円となります。

流動資産の状況

9月末現在における現金預金の保有額は2,909,374千円です。また、未収金については225,530千円なっています。

負債の部

3	固定負債				
(1)	引当金	千円	千円	千円	千円
	イ 修繕引当金			104,053	
	固定負債合計				104,053
4	流動負債				
(1)	未払金			27	
(2)	その他流動負債			46,441	
	流動負債合計				46,468
	負債合計				150,521

資本の部

5	資本金				
(1)	自己資本金			5,064,205	
(2)	借入資本金				
	イ 企業債		11,828,007		
	借入資本金合計			11,828,007	
	資本金合計				16,892,212
6	剰余金				
(1)	資本剰余金				
	イ 受贈財産評価額		882,672		
	ロ 工事負担金		10,045,420		
	ハ その他資本剰余金		169,039		
	ニ 補助金		188,608		
	資本剰余金合計			11,285,739	
(2)	利益剰余金				
	イ 減債積立金		65,000		
	ロ 建設改良積立金		620,900		
	ハ 前年度繰越利益剰余金		3,724		
	ニ 中間決算純利益		134,078		
	利益剰余金合計			823,702	
	剰余金合計				12,109,441
	資本合計				29,001,653
	負債資本合計				29,152,174

借入金(企業債)の状況

9月は305,642千円の定期償還を行い、企業債の残高は11,828,007千円となりました。

利益剰余金の状況

前年度より繰越された利益剰余金と積立金、及び本年度の中間決算純利益を加えた利益剰余金の総額は823,702千円となります。